

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	47	行政情報番組等制作及び放送	01	01	一般会計
基本施策	57	伊賀市としての一体感を生み出す	02	02	総務費
担当部課名		企画振興部 広聴広報課	01	01	総務管理費
作成者氏名	植田 美由喜	連絡先	02	02	文書広報費
		22-9636	103	103	行政情報番組等制作及び放送経費
			01	01	行政情報番組等制作及び放送経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	ケーブルテレビ加入者	行政主催の各種講演会やイベント、各種行政情報その他公共に関する情報を分りやすく速やかに伝える。
本年度事業内容	出来事ウォッチング、特集、お知らせを組み合わせ毎週約30分の番組を制作。文字放送は30分間に2回～3回繰り返し放送。番組と文字放送を組み合わせ、月曜～日曜の午前7時から午後12時まで1日17回放送。 年4回の議会定例会(開会・一般質問・予算委員会・決算委員会・閉会)の議会で中継を放送。	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等 伊賀市行政情報番組検討委員会設置要綱 伊賀市ケーブル		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	2	2	2
人件費合計(A)	14,400	14,400	14,400
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	65,421	58,999	57,954
委託料	38,413	33,656	33,656
使用・賃借	26,161	22,950	22,950
工事請負費		1,045	
その他	847	1,348	1,348
合計(A+B)	79,821	73,399	72,354
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	79,821	73,399	72,354
上記①～③に関する特記事項 ②平成18年度工事請負費1,045千円は文字放送に音声を導入するための工事請負費			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
加入率	%	63.7	64.5	66			
議会中継回数(日数)	回(日)	29	29	29			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
ケーブルテレビ加入比率	全世帯数分母にして、加入件数を分子とする加入率を指標としました。	%	63.7 目標 (65)	64.5	66
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成15年から市民に親しまれる番組作りのため、市民スタッフを募集し2名の方がアナウンスやリポートを担当している。ユニバーサル対応の番組にするため、文字テロップを多く用いた、各々を音読している。文字放送に音声を導入して、視覚障害者にも情報を伝えられるよう改善する。

評価	必要性	4	民間放送の伊賀上野ケーブルテレビとアドバンスコープのチャンネルを借上げ行政情報番組を放送している。それぞれ民放のニュースと出来事ウォッチングは酷似しているが、会社が2社に亘ることで全地域に同じ情報が届かないこと、ICTの多チャンネル加入者が37%に留まっていることなどで、それに委ねることが出来ない。(アドバンスコープは64.3%=行政加入)	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A